

# 女性活躍推進事業【岡山市】

## 地域の実情と課題

- ・有業者に占める女性の割合は約半数であるが、管理的職業従事者に占める女性の割合は概ね1割と全国平均より低く、女性活躍に向けた社会全体の意識の醸成を図る必要がある。
- ・平成26年度に実施した市民アンケートによれば、結婚時に仕事を辞めたいと思った理由で最も多い回答は、「仕事と家庭を両立する自信がない」となっており、出産・育児期に仕事を辞めたいと思った理由の回答でも高い割合となっていることから、仕事と家庭の両立に関する企業の取組を促進することが必要である。

## 事業の特徴

女性管理職比率の向上につながるよう、女性社員を対象に管理職として働く意識やスキルを学ぶ講座を開催するとともに、女性社員の上司等を対象とした講座を開催し、女性社員と上司等双方に女性活躍について直接的に働きかけを行った。

また、企業における女性活躍推進取組の優良事例紹介に併せてWLBの重要性やメリットについて掲載したリーフレットを市内企業や大学に配布し、取組が進んでいない企業に対しての取組促進や若年層の意識向上のための啓発、広報等を行った。

## 事業の効果

企業における女性活躍推進啓発講座の受講者数は230人であり、目標値300人以上に達することができなかった。また、男性管理職向けセミナー等の受講者数の目標値は100人以上であるが、119人と目標値以上の成果がでている。

講座、セミナーやシンポジウム等のアンケート結果によれば、どの事業の受講者もほぼ9割の人が、内容が非常によかった、よかったと回答しており、女性活躍の取組が進むきっかけとなり、効果的な事業が実施できた。

## 目的・目標

企業に経営戦略の視点からの女性活躍の重要性について考え、女性の能力発揮のための積極的な取組を行うよう働きかけるとともに、女性社員が管理職を目指して働く意識やスキルを学ぶことにより、市内企業等における管理的職業従事者に占める女性の割合10.7%を平成29年度までに16%に引き上げる。

また、経営トップや管理職の働き方・休み方に対する意識の変革を図り、企業の女性活躍推進の優良事例紹介に併せてWLBの重要性について広く啓発を行うことにより、仕事と生活の調和を推進する。

## 連携団体

◇岡山市女性活躍推進協議会◇

岡山商工会議所、労働組合、金融機関、大学、企業、女性の活躍に関する活動を行っているNPO、JA、労働局、県を構成員とする協議会において、アンケート結果等をもとに事業の検証を行い、事業実施時には、地域企業へ参加を呼びかけるなど連携して参加促進に努めた。

## 今後の課題

中小企業における女性活躍の取組は進んでいないため、中小企業が実践的な取組を行うよう働きかけていく必要がある。また、管理職だけでなく経営者にも経営戦略としてのWLBや女性活躍の重要性について理解してもらい、意識の変革を図る必要がある。

# 事業の概要

## 女性活躍推進情報発信及び 女性活躍推進プログラム事業

### <シンポジウム及び座談会>



企業における女性活躍を推進するため、企業での女性活躍事例、女性活躍は企業経営面からのメリットとなること等をテーマとしたシンポジウム及び市内企業に勤める女性の仕事に対する思い、悩み、仕事と家庭の両立に関する工夫などを話し合う座談会を開催した。

### <女性活躍プログラム>



女性社員が管理職を目指して働く意識や必要となるスキルを学ぶとともに、参加者間の異業種交流を実施した。あわせて女性社員等の上司の講座を開催し女性社員の研修内容とリンクすることで、双方に女性活躍について直接的に働きかけを行った。

## 男性管理職セミナー開催及び WLB啓発・企業紹介事業

### <男性管理職セミナー>



男性中心の長時間労働を慣例とする働き方を改め、仕事と生活の調和を図るため、経営者や管理職を対象に、働き方・休み方に対する意識の変革や女性の活躍に対する意識を醸成するセミナーや講座を開催した。

### <WLB啓発・企業紹介事業>



中小企業における女性活躍の取組促進や若者の意識向上を図るため、企業における女性活躍推進取組の優良事例紹介に併せて、経営戦略としてのWLBの重要性を掲載したリーフレットを作成し、大学や公共施設、市内の業者に広く配布した。